

2018年10月29日

各 位

上場会社名 株式会社 小松製作所
代表者名 代表取締役社長 大橋 徹二
(コード番号：6301、東証第1部)
問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション部長 渡辺 晃利
(TEL：03-5561-2616)

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

本年4月26日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回予想(A) (2018年4月26日公表)	百万円 2,503,000	百万円 339,000	百万円 320,000	百万円 226,000	円 銭 239.58
今回修正予想(B)	2,662,000	381,000	362,000	240,000	254.35
増減額(B-A)	159,000	42,000	42,000	14,000	
増減率(%)	6.4	12.4	13.1	6.2	
前期実績 (2018年3月期)	2,501,107	268,503	291,807	196,410	208.25

(注) 当年度より会計基準アップデート2017-07「期間年金費用及び期間退職後給付費用の表示の改善」の適用に伴い、前期実績の営業利益は組み替え後の数値を記載しています。

修正の理由

上期は北米やインドネシアなどを中心に売上げが想定を上回り、下期についても北米やマイニングを中心に需要は堅調に推移すると予想されます。また、為替が想定より円安傾向であることから、業績予想の前提となる為替レートの見直し(下期平均の為替レートを1米ドル=105円に変更)を行い、売上高および利益を修正するものです。

通期平均の為替レートは、1米ドル=107.4円、1ユーロ=126.4円、1人民元=16.3円となります。(前回見直し1米ドル=100円、1ユーロ=123円、1人民元=15.8円)

配当予想の修正について

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2018年4月26日公表)	48	48	96
今 回 修 正 予 想		51	102
当 期 実 績	51		
前 期 実 績 (2018年3月期)	36	48	84

修正の理由

当社は、企業価値の増大を目指し、健全な財務体質と柔軟で敏捷な企業体質作りに努めています。配当金につきましては、連結業績を反映した利益還元を実施し、引き続き安定的な配当の継続に努めていく方針です。具体的には、連結配当性向を40%以上とし、連結配当性向が60%を超えないかぎり、減配はしない方針です。

このような基本方針のもと、当第2四半期末の配当金につきましては、当第2四半期末までの業績ならびに今後の事業展開を勘案し、本年4月26日に公表した前回予想から3円増額し、1株につき51円といたします。なお、期末配当金の予想についても、前回予想から3円増額し、1株につき51円に修正いたします。これにより、当期の年間配当金は、1株当たり102円となり、前期（2018年3月期）実績から18円増配の予定です。

前述の将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

以 上